





一命も危なげな大津波救済

山田 絹代

昭和四十七年七月十五日、青森の右津中津の間に津波が... 一命も危なげな大津波救済... 津波が来たとき、私は... 津波が来たとき、私は... 津波が来たとき、私は...

明主様一筋におすがり

背中のヨウ、7か月を耐え抜く

明主様一筋におすがり... 背中のヨウ、7か月を耐え抜く... 明主様一筋におすがり... 背中のヨウ、7か月を耐え抜く...

おかげ話

乗用車と衝突、単車メチャメチャ

身体ほとんど無傷

事故処理にもご守護

東垣 重蔵

おかげ話... 乗用車と衝突、単車メチャメチャ... 身体ほとんど無傷... 事故処理にもご守護...

浄霊1回でピタリ

婿の高血圧症のよう

ササ 蘭

浄霊1回でピタリ... 婿の高血圧症のよう... ササ 蘭... 浄霊1回でピタリ...

その直前、変わった風向き

隣家の火事、延焼まぬがれる

柏野昌子

その直前、変わった風向き... 隣家の火事、延焼まぬがれる... 柏野昌子... その直前、変わった風向き...

4日で全治

なんざと突き傷 ほとんど痛まず

内田 是る

4日で全治... なんざと突き傷 ほとんど痛まず... 内田 是る... 4日で全治...









楽しい一泊旅行

©SARAKUSOYU INC.

八月九日、教会を閉鎖しました。六人は、老練、東郷副都統から「おれ、久留山へ伺いました。そして、目目、朝食をませました。朝、ロブウエー、出陣に動向。先生の先達へおまかせ、東天へへい天津祝賀会費で贈上せられて、だだ、即い十一年前の君主の御山登頂へおまかせました。みんな生れなない四十十年前のこの地で、明主様が天啓を授けられたと、そして、

く、そのうち……  
おのれもなつて海に溺る 折井 四

神に極く忠實なる鉄面花  
 組の義経は、美し初めて了解除  
 國に生れし難知なりて處に待つ  
 石置嶺の公卿御軍末を宿願つ  
 つもふれぬはをはね出し金魚の死  
 烈國に萬のたる善惡られし  
 水魚果ありて鐵道踏みのぼる  
 酒の香風ふ女の若て紅つじ  
 雨ふて花枯ゆめ母の夢  
 雨ふてアール國に極くする  
 能はしけし雨れたる若やなる  
 御舞けの華麗なるのすく下順す

森本 剛子  
 岡本 弘  
 川中 ちち  
 田原 喜満  
 山田 豊子  
 大高 光南

[illegible]

.....

|       |                 |        |
|-------|-----------------|--------|
| 上田 修一 | 夏越の根のつぎはちを著れに   | 丸田 寛三  |
| 上田小啓子 | 大文字間に大なる幼女を     | 酒田 野雄雄 |
| 長沢 真美 | 祖の墓をひつぎたる夏の山    | 瀧田 一太郎 |
| や     | 汗を流して登山路に石仏     | 瀧田 一太郎 |
| 時     | 無名の御真赤下、マート自然色  | 上田 修一  |
| す     | 無名の御真赤下、マート自然色  | 上田 修一  |
| 丸田 淳三 | 鎌山の将門の初風        | 坂本 卓也  |
| 智果 恭子 | 法華經の奥の奥の奥       | 坂本 卓也  |
| 坂本 卓也 | 地獄鉢鉢の根のつぎはちを著れに | 丸田 寛三  |
| 丸田 寛三 | 地獄鉢鉢の根のつぎはちを著れに | 丸田 寛三  |

[illegible]

.....

風鈴のさびしき鳴る夕の風  
宵空に染まじし赤く流津花  
奉仕日の落涙舞き寄せ竹帯  
回らんの梨の風味とよみな笑める  
秋空を染めゆき夕陽歌くよみて  
こぼろの戸なほしむる夜  
秋の空無限に眼し青い海  
山すそに咲きあはれつひが花  
宵空に高く花の舞臺  
枯れ草に飛びつゝいかなほは青く

小林 正幸  
大塚 健西  
小林加代子  
白木 政和  
出口 秀夫

無肥の畑黄金色に手も垂る  
無肥の畑黄金色に手も垂る  
サンサンと重なる唐に秋日さす  
一人きり古寺より日の鐘秋の月  
秋風に心ぬしをよき夕陽ととき  
夕月にぬれしをよき夕陽ととき  
秋雨を草むら陽めく想ねる  
夕露の明かりがうつ一人ゆく  
夕露の明かりがうつ一人ゆく  
紅葉の山脈紅を子ら歩く

上田 修  
森本 政司  
那須 和俊  
長沢 光緒  
星野 詠代

◆十一月選句◆  
◆十一月選句◆

月夜に渡り観るの由來、読む  
 明窓にぬたぬと、山に月見せば  
 供養より、小きさへ、野崎、嘆く  
 閑人、縁二三人住りに、なじみ、をり  
 名月を、御覽、さし、月見、傳、友  
 泣け、所、し、名月、御、々、奇の、趣  
 涙、や、かな、朝、す、な、に、敵、急、車  
 曼陀、沙、希、望、な、日、は、故、し、て  
 皎々、と、満、月、照、れ、中、天、に  
 黒、水、の、ホ、ー、ス、を、手、し、て、腹、痛、し、む  
 庭、明、り、相、思、た、さ、い、の、ほ、と、き  
 と、う、き、來、て、後、の、料理、に、秋、まつり  
 白、銀、に、忌、の、作、物、體、れ、光、り  
 訪、づ、れ、友、に、茶、と、す、め  
 秋、晴、や、細、雨、の、静、夜、は、香、梅、久  
 お、づ、か、花、野、の、道、へ、歩、進、ぶ  
 木、座、の、香、り、の、よ、か、に、立、ち、こ、ま、る  
 限、り、か、へ、す、光、さ、し、て、秋、日、和  
 照、ね、静、を、相、思、は、泣、け、られ、む、す、か  
 名、子、  
 別、野、な、す、き、の、小、橋、れ、暖、や、に  
 落、ち、く、り、を、無、心、に、拾、み、を、し、け、れ  
 閑、子、は、る、手、さ、は、見、つ、つ、母、し、の、  
 秋、深、し、読、書、に、入、る、夜、も、す、が、ら  
 秋、雨、に、家、窓、を、い、ぞ、子、供、連  
 白、銀、に、止、ま、た、大、鏡、御、座、広、げ  
 ガ、ラス、戸、に、照、ら、け、て、迷、ひ、舞  
 秋、空、を、舞、袖、切、り、お、し、る、晴、る  
 紅、蓮、花、の、青、空、に、う、し、組、を、添、し  
 秋、夜、を、も、静、に、つ、し、る、  
 在、た、く、機、の、音、は、づ、ま、せ、て、睡、目、和  
 秋、晴、れ、に、シ、ウ、の、白、白、に、し、る、る  
 田、園、の、み、ん、白、き、さ、く、  
 こ、ほ、ろ、き、の、子、や、を、さ、み、ひ、遊、び  
 舞、く、止、め、た、髪、を、ほ、れ、な、る、義、婦、人、を  
 穿、き、し、て、友、と、語、る、秋、の、月、  
 し、つ、と、急、る、夜、び、れ、の、や、り、脚、紅、蓮  
 虫、の、音、を、絶、り、し、て、露、の、玉、の、雨  
 鴨、川、の、風、に、吹、え、つ、ま、つ、つ、木、々  
 鴨、川、の、臨、臨、め、め、々、夕、日  
 山、田、名、月、出、で、め、々、夕、日  
 折井 美津  
 川中 新一  
 森本 彌子  
 川中 さち  
 岡本 弘  
 上田 小夜子  
 丸田 昌子  
 田原 きぬ  
 大嶋 光熙  
 山田 豊子  
 豊壁 一大郎  
 長谷 正明  
 出口 秀夫  
 坂本 卓也  
 中山 ひさ子  
 上原 良子  
 長沢 直美  
 中廣 美津雄  
 大嶋 登子  
 小体 加代子  
 案内の如く、ぼろに旭がのちき  
 本願の組へて、遊樂のむせで、ある  
 クレーン車の出展へ、鳴き、ひれ、鳴  
 薄窓に花みし、紅葉の坂上へ  
 薄窓に花みし、紅葉の坂上へ  
 金木、組、友、待、つ、間、に、も、付、り、來、て  
 木、の、実、の、熟、れ、な、る、ま、ま、を、用、し、  
 ね、む、り、ある、雄、牛、の、鳴、に、響、の、準  
 友、知、る、さ、ん、た、ん、つ、じ、原、の、ま、道、へ  
 出、語、の、里、道、へ、言、説、か、とも  
 山、花、を、飲、む、風、が、雨、を、呼、ぶ  
 夕、陽、に、情、あ、ふ、木、の、葉、四、つ、て  
 結、成、に、あ、る、身、を、あ、る、身、を、あ、る、  
 秋、な、す、ひ、熱、か、な、や、と、機、も  
 静、は、は、る、な、さ、な、け、の、静、静、と、あ、る、ん、草  
 野、庭、の、落、葉、な、す、手、に、夕、陽、を、す、り  
 列、り、終、へ、田、ん、ぼ、の、中、を、大、は、り  
 秋、日、和、名、知、る、々、々、の、人、の、群、れ  
 紅、紅、葉、落、ち、な、る、て、色、を、穿、く  
 草、堂、に、背、を、す、く、め、つ、バ、ン、ク、穿、る  
 秋、々、れ、静、に、め、つ、つ、山、路、を、く  
 足、音、に、と、響、あ、ふ、し、虫、の、声  
 日、吉、友、成、く、知、り、あ、る、秋、の、雨  
 落、葉、な、舞、臺、さ、す、雪、の、静、静、し、  
 山、路、の、石、段、を、ひ、か、へ、り、く、  
 初、雪、や、足、元、の、土、を、踏、む  
 木、枯、ら、し、の、西、外、の、山、を、穿、る、る  
 沖、よ、り、の、浦、音、を、穿、る、に、入、る  
 外、出、も、こ、な、女、も、秋、し、れ、れ  
 秋、晴、れ、に、通、す、は、し、や、此、の、身、  
 朝、紅、蓮、花、の、赤、の、線、の、こ、く、  
 た、ん、せ、い、の、菊、花、の、つ、き、も、相、思  
 秋、夜、に、咲、く、花、さ、ま、い、の、花、も、相、思  
 空、間、時、パ、ン、に、を、穿、る、秋、の、露  
 草、紅、蓮、花、の、水、床、に、花、を、  
 結、成、既、つ、静、静、な、る、も、増、す、は、かり  
 秋、の、花、々、静、れ、さ、き、の、香、を、高、む  
 初、雪、の、あり、と、通、し、底、を、穿、く  
 木、枯、ら、し、の、西、外、の、山、を、穿、る、る  
 折井 美津  
 川中 新一  
 森本 彌子  
 川中 さち  
 岡本 弘  
 丸田 昌子  
 小体 加代子  
 關戸 野崎雄  
 長谷 直美  
 大嶋 光熙  
 中廣 美津雄  
 坂本 卓也  
 豊壁 一大郎  
 上田 小夜子  
 小林 正幸  
 森本 政司  
 上田 新一  
 實木 美空